

# マンフリータイムズ

1月号 県立はまゆう支援学校

## ☆ はまゆうっ子成人式 - 卒業生が母校で成人式 - ☆



1月8日(日)に、「はまゆうっ子成人式」を行いました。当日は、新成人(平成21年度卒業生が対象)23名のうち14名が参加。保護者や育友会員、指導員、教員など約60名で盛大にお祝いしました。

式典では、校歌、お祝いの言葉、新成人の自己紹介や挨拶、育友会、卒業生保護者、施設長からの記念品贈呈、記念撮影などを行いました。

その後、岡在住の谷本ファミリーによる本格的な「イングリッシュハンドベル」のコンサートを聴き、ジュースやお菓子をほおぼりながら、友人や教員等との楽しい「だべりんぐタイム!」を過ごしました。

新成人の皆さんは、久しぶりに再会した担任、一緒に学んだ友人たちと、和やかに楽しそうに、笑顔で歓談していました。

この成人式は、育友会主催で楽しく思い出に残る記念日にと、取り組みを始め、今年で5回目となりました。



## ☆ チリモン(チリメンモンスター)を探せ! (外部講師招聘授業) ☆

昨年11月30日と1月25日の2回に分けて、県の漁業士会の皆さんに来ていただき、魚食普及活動の一環として、魚のこと、漁の様子等々についていろいろと教えていただきました。

小学部、中学部合同授業では、チリメンモンスター(ちりめんじゃこ以外のいろいろなもの)を探したり、大小様々な魚にタッチしたり、一緒にしらす丼を作って食べたりと、参加者は一つ一つの場面に興味津々の授業となりました。

特に、チリモン探しでは、白い魚だけだと思っていたなかに、よく見ると本当に小さなたこやかに、エビ、貝のなかまなどが混ざっていて、みんなは大はしゃぎ。タツノオトシゴを見つけたときは、歓声も絶頂となりました。



2回目の中学部、高等部合同授業では、1回目の内容以外にも、漁の仕方等について、DVDや巻き網漁の模型などをとおして具体的に教えていただきました。なかには、スカウトされ、卒業後漁師になろうかと考える生徒もでてきて、大いに盛り上がりました。

子どもたちの魚や漁業に対する興味関心が、大きくふくらみました。漁業士の皆さん、本当にありがとうございました。

## ☆ 親子バルーンアート教室 ☆

1月14日(土)、育友会といきいき交流教室による「親子バルーン教室」を、田辺西牟婁ジュニアリーダーズクラブ「ドルフィン」のみなさん(和歌山高専4年生1名、上富田中学校2年生3名、西牟婁振興局担当職員1名)指導の下、本校第2遊戯室で行いました。

細長い風船に空気を調節して入れ、それをねじったり組み合わせたりしながら、犬や花、剣などたくさんのもので作りました。

集まったのは、小学部から高等部まで、興味のある子どもや兄弟、家族など総勢約60人。作るのが難しく、ひとり1~2つぐらいかと思っていましたが、意外や意外、みんなとても積極的に取り組み、どの家族も持ちきれないぐらいにたくさんのアート作品を作りました。小さな子どもたちは、剣ができあがると、あちこちで戦いを始め、柔らかな風船の感触を楽しんでいました。